

第44回福岡市人権尊重週間

福岡市人権を尊重する市民の集い

中央区
会場

福岡県人権施策推進懇話会会長
元西日本新聞編集局長

いなづみ けんじろう

稲積謙次郎さん



元福岡市同和对策協議会長、北九州市人権施策審議会会長、元西日本新聞社編集局長。平成8年総務庁(現:総務省)地域改善対策協議会委員として、内閣総理大臣に国の新しい同和行政の基本方向について意見具申。平成25年「国のこれからの人権啓発」について、法務省委託検討委員会委員として提言。

元アミカス館長
元西日本新聞文化部記者

のぐち いくこ

野口 郁子さん

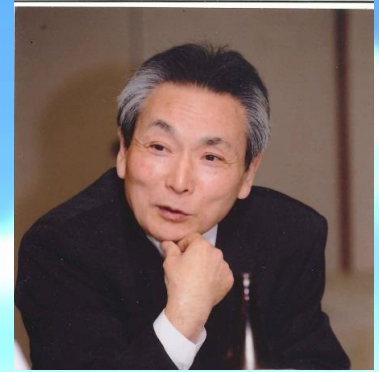


昭和39年西日本新聞社に入社。女性問題・文化関連を中心に取材。平成10年、財団法人福岡市女性協会常務理事(アミカス館長)に就任。平成13年西日本新聞社退社、平成18年3月までアミカス館長を務める。福岡県男女共同参画審議会会長、福岡市人事委員会委員。

法務省人権擁護委員
元西日本新聞社会部記者

ばば しゅういちろう

馬場周一郎さん



昭和47年西日本新聞社に入社。長崎総局で「カトリックと被差別部落、原爆」を取材・執筆。本社社会部で「差別と人権」取材チームに加わる。現在は「老いの尊厳と介護」に関心を持ち、取材・執筆活動を続けている。月刊誌「ぐらんざ」などにコラムを連載中。

てい だん

鼎 談

「ヒューマンライツは複数形 ～記者たちの人権論～」

実践報告

福岡市日本語指導拠点校 春吉小の取組～子どもたちが、
生き甲斐、やりがいを感じる豊かな人生をおくるために～

福岡市立春吉小学校

日 時

平成27年

12月7日(月) 13:30～16:00 (開場13:00)

プログラム

①開会行事 ②実践報告 ③講演

会 場

中央市民センター ホール

ご来場は公共交通機関で 地下鉄「赤坂」または
西鉄バス「赤坂門」、「警固町」下車

託児

1歳以上の就学前児童を対象。先着8名まで
(12月1日(火)までに下記の中央区へ電話で予約を)

主 催 福岡市人権尊重推進委員会

問合せ先

講演関係：福岡市人権啓発センター 電話 717-1237
会場関係：中央区生涯学習推進課 電話 718-1068

入場無料

(手話通訳、
要約筆記あり)

先着

500名

(申込み不要)